

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院皮膚科に、外陰腔悪性黒色腫で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学皮膚科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

本邦における外陰腔悪性黒色腫に関する調査研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学皮膚科講座 准教授 山本有紀

3. 研究の目的

本邦における外陰腔悪性黒色腫についての調査研究を行い、患者背景及び治療方法の現状を把握し、今後外陰腔悪性黒色腫に対して前向き臨床試験を計画する際の有用な情報とする。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

外陰腔悪性黒色腫の患者さんで、平成7年1月1日から平成27年12月31日までの期間中に、治療（検査）を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、部位、病理組織学的結果、治療に関する情報、経過に関する情報です。

(3) 方法

診療情報システム（電子カルテ）による情報収集です。

なお、本研究は、婦人科悪性腫瘍研究機構参加施設及び日本皮膚悪性腫瘍学会で行う全国調査であり、多施設共同研究です。中央研究機関は、久留米大学医学部産科婦人科が行い、また、今後、これらの施設にて2次利用する可能性があります。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学皮膚科講座 担当医師 山本有紀

TEL : 073-441-0661 FAX : 073-448-1908 E-mail : yukiy@wakayama-med.ac.jp